

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	はびりすサポートこはる日和（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年11月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職が担当制で個別療育を行っていること	様々な教材を用い、毎回同じ目標でも内容を変えるようにしています	積極的に担当外の専門職の療育の見学に入ったり意見を聞くことで、知識や視点、工夫を取り入れる
2	担当外のスタッフとも情報共有や助言、提案を受けやすい環境	利用者様の状況や発達に沿って、机やいすの高さはもちろん、部屋の広さも考えて選んでいるところ	積極的なケース相談、検討
3	保護者様同伴のため、情報共有がしやすく、相談にのったり助言や提案がしやすい環境	各療育ごとに感染症対策として、使用した教材、机・椅子の消毒や換気は入念に通年を通して実施している	外部研修への積極的な研修参加

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別療育が主の為、集団活動での取り組みがなかなかできていないこと	人員不足	集団活動の提案
2	保護者様同士の情報共有の場がないこと	担当制のため、長年担当することでの相互のマンネリ化	職員の集団活動でのスキル向上
3	地域交流の場がないこと	就学先への引継ぎの際の連携不足	多職種と連携した集団活動の提案